|  |
| --- |
| 実施要領 |

|  |  |
| --- | --- |
| 実技課題 | 組立図からの部品図作成 |

**本訓練課題において、課題時間や問題文・解答等修正、評価方法など必要に応じ各施設の訓練実施環境に合わせて変更していただきますようお願いいたします。下記、実施要領は訓練課題の取組み事例としてご参照ください。**

１．試験時間

打ち切り：２７０分

※昼食時以外の休憩に関しては、各施設の判断とすること。（休憩時間を設けてもよいし、休憩時間を試験時間内に含めてもよい。）

２．配付物

（１）課題図

（２）手描きで実施の場合　解答用紙（Ａ３サイズに図枠、表題欄を印刷したもの）

　　　CADで実施の場合　設定済みのデータを用意（各施設判断とする。）

（３）指示事項

（４）止め輪穴用（ＪＩＳ　Ｂ　２８０４）の規格

（５）ボルト穴径（ＪＩＳ　Ｂ　１００１）の規格

（６）ベアリングカタログ

（７）作図に必要な器具等

※（４）（５）については、教科書、システムユニットで対応できる場合には不要。

※（６）については、必要な部分のみ抜き出して配付してもよい。

３．その他

（１）課題提出時に作成時間（提出時間）を記入すること。

（２）電卓等の使用は、各施設の判断とすること。

（３）携帯電話の電卓機能の使用は、各施設の判断とすること。

４．実施手順

　（１）必要な配付物を訓練生に配付する。

　（２）試験実施時間、注意事項等を訓練生に周知する。

（例）試験時間　○時○分～○時○分まで（必要であれば、標準時間・打ち切り時間を周知する。休憩時間の扱いなど。

　（３）課題が完成した訓練生の表題欄に終了時間を記入する。

　（４）打ち切り時間になったら作業している訓練生に作業を終了させ、表題欄に打ち切りと記入する。